

記載例

特定施設の種類	ばい煙、粉じん、汚水騒音、振動、悪臭
---------	--------------------

特定施設 〔 ~~設置~~ 〕 届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

（あて先）宇都宮市長

（設置届）工事の開始の日の30日前までに、
（使用届）特定施設となった日から30日以内に、
届け出てください。

届出者 住所 （法人にあつては、主たる事務所の所在地） 宇都宮市〇〇町〇丁目〇-〇
氏名 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 〇 〇 〇 〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇



特定施設の 〔 ~~設置~~ 〕 について、栃木県生活環境の保全等に関する条例 〔 第7条
第8条
第25条第1項
第26条第1項 〕 の規定

により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社 〇〇〇〇 宇都宮工場 (Tel 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇)		
工場又は事業場の所在地	宇都宮市〇〇町〇丁目〇-〇 (〒 〇〇〇-〇〇〇〇)		
業種及び主要製品	〇〇〇〇製造業 〇〇〇〇	従業員数及び工場又は事業場の敷地面積	〇〇人 〇〇〇〇m ²
特定施設の種類	5-イ ゼラチンの製造の用に供する施設 煮沸施設		
△ 特定施設の構造	別紙のとおり	△ 特定施設の使用及び管理の方法	別紙のとおり
△ 公害の防止の方法	別紙のとおり	△ 特定施設の種類ごとの数	別紙のとおり
※ 受理年月日	年 月 日	※ 整理番号	※ 備考

- 備考
- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り図面、表等を利用すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 4 添付書類
 - ・ 特定施設の配置図（建物の配置、特定施設の位置を明示のこと。）
 - ・ 工場又は事業場付近の見取図
 - ・ 操業の系統を説明する書類
- 【提出先：環境保全課 Tel632-2420】

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	第〇〇工場〇〇工程	工場・事業場における名称を記入
特定施設番号及び名称	5-イ ゼラチンの製造の用に供する施設 煮沸施設	今回申請に係る特定施設の番号・種類を記載
型 式	〇〇社製〇〇型 全自動	全自動・半自動・手動の別又は〇〇式〇〇型等の機械型式を記入する。
構 造	鋼鉄製・塩ビ被膜	鋼鉄製・鋳鉄製・コンクリート製・塩ビ製等本体の主要構造の種類を記入する。
主 要 寸 法	タテ × ヨコ × 高さ (〇〇m × 〇m × 〇〇m)	設置する施設本体の寸法を記載
能 力	〇〇kg/日	当該施設的能力を記載
配 置	図面1のとおり (〇基)	当該施設の配置を記載
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日
工事完成予定年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日
使用開始予定年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日
その他参考となるべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・原料、製品は、悪臭がもれにくい容器に収納する。 ・施設は、外部に悪臭がもれにくい構造の建築物内に設置する。 ・強度の悪臭を発生する施設に、有効な脱臭装置を設置する。 <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">当該特定施設と同型の施設を同時に複数設置する場合は、その施設数.</p>	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; text-align: center;">条例に基づく悪臭の規制基準を遵守する構造について記載してください。</p>

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
「設置年月日」の欄には、法第5条第1項及び法第7条に基づく、特定施設の設置の届出及び特定施設の構造等の変更の届出の場合には、届出者の本欄への記載は不要です。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号	第〇〇工場〇〇工程		工場・事業場における名称を記入		
特定施設番号及び名称	5-イ ゼラチンの製造の用に供する施設 煮沸施設		今回申請に係る特定施設の番号・種類を記載		
設置場所	図面1のとおり		特定施設の場所を記載(図面可)		
操業の系統	別紙1のとおり		特定施設を含む操業の系統を記載		
使用時間間隔	8時～17時		連続1日3回・〇時～〇時と記載		
1日当たりの使用時間	8時間、1日4回、計8時間		〇時間、1日〇回、計〇時間等と記載		
使用の季節的変動	11月～3月 3時間/日 4月～10月 6時間/日		使用方法に季節的変動がある場合記載		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	水酸化ナトリウム溶液(〇%) : 脱脂 塩酸溶液(〇%) : 酸洗い リン酸亜鉛 : 化成		特定施設を含む作業工程において使用する原材料について記載(商品名は不可、やむなく商品名を記載するときは、MSDSを添付すること。)		
汚水等の汚染状態	種類・項目(単位)	通常	最大	通常	最大
	PH	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	BOD	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l
	SS	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l
	ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l	〇〇mg/l
汚水等の量(m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
その他参考となるべき事項	他の表面処理施設でクロメート処理を行っており、1日〇Kgを使用		○当該特定施設以外において製造・使用・処理している有害物質(水濁法施行令第2条関係)について記載 ○当該特定施設以外の施設及び工程等で有害物質を使用している場合は、使用量も併せて記載		

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載してください。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	第〇〇工場〇〇工程	工場・事業場における名称を記入			
処理施設の設置場所	図面2	排水処理施設の場所を記載			
設置年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日			
工事着手予定年月日	年 月 日	既に排水処理施設を設置している場合は、設置年月日を記載			
工事完成予定年月日	年 月 日				
使用開始予定年月日	年 月 日				
種類及び型式	物理化学的処理	生物処理、物理化学的処理等、の大別を記載			
構造	塩ビ製地上式	コンクリート製・鉄製・地下式等、構造概要を記載			
主要寸法	タテ10m×ヨコ12m×高さ1.5m	タテ×ヨコ×高さ又は、〇m ³ と記載			
能力	150m ³ / 日	処理能力を記載			
処理の方式	凝集沈殿処理	排水処理の方式を記載			
処理の系統	中和→凝集沈殿→排水	処理工程ごとの、フローシート、使用薬品、水量を記載			
集水及び導水の方法	自然流下（塩ビ配管）	汚水等の集水及び処理施設までの導水方法を記載			
使用時間間隔	〇時～〇時	連続、〇時～〇時/日、1日〇回等と記載			
1日当たりの使用時間	〇〇時間	1日当たりの使用時間を通算して記載			
使用の季節変動	〇月～〇月 〇時間、〇月～〇月 〇時間	使用方法ご季節変動があれば記載			
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	水酸化ナトリウム 〇kg 塩酸 〇kg 高分子凝集剤 〇kg	中和、凝集、酸化等、反応の用途別に1日当たりの使用量を記載			
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目（単位）	通常	最大	通常	最大
		処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	BOD	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	COD	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
SS	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
量（m ³ /日）	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	設備系汚泥 〇〇kg（脱水汚泥）/月	設備系汚泥〇〇kg （脱水汚泥）/月 ※別添委託契約書添付			
排出水の排出方法	田川に排出	排出先を記載			
その他参考となるべき事項					

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載してください。

2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載してください。

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号 (排水口の名称)		総合排水口		工場・事業場における名称を記入	
排出水の汚染状態	種類・項目 (単位)	通常	最大	通常	最大
		<p>pH</p> <p>BOD</p> <p>COD</p> <p>S S</p> <p>銅</p> <p>ノルマルヘキサン抽出物質 (動植物油脂類)</p>	<p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p>	<p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 単位：pH [無単位] 大腸菌群数 [個/cm²] その他 [mg/l] </div> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p> <p>〇〇</p>
排出水の量 (m ³ / 日)		通常	最大	通常	最大
		〇〇	〇〇		
その他参考となるべき事項				<p>○排水口別に記載</p> <p>○排水先が道路側溝等を経て河川に放流される場合は、詳細に記載</p>	

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排出基準に定められた事項について記載してください。

用水及び排水の系統

用水及び 排水の系統	<p style="color: red;"> ア 事業場全体の配置 イ 給水系路 ウ 排出水の排出経路 (色分けしてください。) エ 雨水専用排水路 オ 処理施設の設置場所 カ 特定施設の設置場所 </p> <p style="color: red; text-align: center;">ア～カまでを記した図面を添付してください。</p>		
用途別 用水使用量	用 途	使 用 水	用水使用量 (m ³ /日)
	ボイラー用水	上水道	〇〇 (m ³ /日)
	原料用水	工業用水	〇〇 (m ³ /日)
	洗浄水	工業用水	〇〇 (m ³ /日)
	冷却水	工業用水	〇〇 (m ³ /日)
合 計			〇〇 (m ³ /日)

記載例

別紙6

参 考 事 項

- 記載上の注意 1 届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを○印で囲むこと。
 2 届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

届出等担当者 (連絡先)	氏名 ○ ○ ○ ○	所属 部課名 ○ ○ ○ 課	電話 ○○○-○○○ FAX ○○○-○○○
公害防止管理者	選任 1 要 2 不要	選任要 のとき 職・氏名	試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名		
従業員数	○○○人	主 要 製 品 名 ○○○○	日本標準産業分類の 小分類番号・項目 ○○○○
特定施設メーカー名	○○○○会社		処理施設メーカー名
特定施設が関係する製造工程の概要 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <pre> graph LR A[材料] --> B[洗浄] B --> C[煮沸] C --> D[検査] D --> E[出荷] </pre> </div>			
新規立地工場・事業 場事前協議	1 要 2 不要	事前協議 要のとき 協議終了年月日	
特定施設等を 設置する土地	用途 地域	敷地 (既存面積 面積等 (新規・増加面積 m ² 登記地目)	
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 m ²)	増改築 (床面積 m ²)	
工場・事業場 当初設置年月日	年 月 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
めっき施設の設置等 に係る事前協議	1 要 2 不要	事前協議 要のとき 対象物質 協議終了年月日	
排水先 (水質関係に係る届出書に添付のときにのみ記載)	複数の排出口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水水の排出先の用水路名 () ↓ 排水水の排出先の河川名 ()		
公害防止協定	締結 1 有 2 無	締結有 今回の特定施設等の のとき 届出に関する事前協議	1 要 2 不要 事前協議 1 協議済 要のとき 2 協議予定
周辺における公害 苦情等の問題	現在解決していない苦情 1 有 2 無	有のときは 1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 その他 その区分 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 ()	

- その他、別紙として次の書類を添付する。
 1 工場・事業場の平面図 (建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
 2 工場・事業場の案内図 (工場・事業場に至る経路を記載すること。)
 3 ばい煙に関する届出書等については煙突立面図 (主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。) 及び使用燃料の分析表
 4 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等